香美市立図書館
KAMI CITY LIBRARY KAMILLE
かみーる

バリアフリーサービスの利用案内

☎ 53－0301

本はわたしたちに、さまざまな知識や情報、そして心の豊かさを与えてくれます。

しかし、障害・病気・ケガ・高齢など、いろいろな理由で本を読むことが難しい方が多くいます。香美市立図書館『かみーる』では、すべての人がいつでも読書を楽しめるように、点字図書や対面音訳サービスなどをご用意していますので、その一部を紹介します。

バリアフリーサービスを利用登録のできる方

様々な理由で活字図書等での読書が困難な方

- 視覚障害や学習障害などで文字を読むことが難しい
- 高齢・病気などで小さい字が読めない、長時間読むことが難しい
- 寝たきりや上肢(腕・手・指)に障害があって本を持つことが難しい
- その他障害や病気等で活字図書の利用が難しい

利用の方法

初めて利用する方は、市立図書館の利用登録とバリアフリーサービスの登録が必要です。(無料)

住所が確認できるものを提示してください。代理の方による登録も可能です。リクエストは、来館、電話、ファクスまたはメールで受け付けています。

バリアフリーサービス

録音図書再生機器の貸出サービス

デイジー図書(※)を読む(聴く)ための再生機器を貸出します。

※デイジーとは、活字図書を読むことに障害のある人が利用しやすいデジタル図書の国際標準規格のことです。

▲デイジー図書再生機

対面音訳サービス

香美市立図書館の図書をはじめ、個人がお持ちの図書や雑誌、郵便物などの資料を対面して読み上げます。

※事前に予約をお願いします。
※利用時間は１日１回、２時間以内です。

録音図書の製作

活字で書かれている書籍などの内容を“音声にして伝える”ボランティア活動ができます。

香美市立図書館『かみーる』の施設でパソコンを使って録音・編集ができます。

バリアフリー図書

読みやすい

LLブック…絵や図、写真が多く、やさしい言葉で書かれた本です。

さわって読む・楽しむ

布絵本・さわる絵本…布や点字などを触って楽しむ絵本です。

など

▲バリアフリーコーナー

名称決定までの流れ

やなせたかし先生が故郷・香美市を想い描いた「星のキャラクター」の名称を、香美市が公募した結果、全国から1,858点の応募がありました。その後、香美市星のキャラクター名称選考委員会が開催され、選考の結果、名称『カミーティア』に決定しました。決定された名称は、同一名称の応募者が６名いたため、くじによる抽選により、受賞者が決定しました。

今後は、市内で開催される星空観望会などのチラシや、市内の星に係る観光資源の宣伝普及に寄与すると認められる場合に使用できるようになります。(令和５年４月予定)

受賞者

★受賞者

上村 恒貴さん（高校１年生（令和５年２月１日時点）／兵庫県加古川市在住）

★コメント

やなせたかし先生が作られたキャラクターに、名前をつけられるということで応募しました。カミーティアという名前は、香美市の「カミ」と英語で流れ星を意味する「ミーティア」から考えました。日本人なら誰もが知っている正義のヒーロー「アンパンマン」の作者であるやなせ先生のキャラクターに、名前をつけることができて光栄に思います。

カミーティアが、多くの方々に親しんでもらえるキャラクターになってくれることを願っています。

©やなせたかし

カミーティア

香美市観光大使 宮地 竹史氏からコメント

「香美市は楽しい星のまち」といわれ出し、しばらくしてやなせたかしさんが描いた星のキャラクターが香北町の商店街で見つかりました。

早速「これを香美市のキャラクターにしよう」と提案したところ、愛称が募集され、たくさんの応募の中から、すばらしい愛称が決まりました。

「カミーティア」の「ミーティア」は、隕石や流れ星のことです。日本で唯一の石鉄隕石「在所隕石」が落下し、流れ星も見える美しい星空が広がる香美市にピッタリの愛称ですね。

星のキャラクターが描かれた商店街通り

◀商店街通り（香北町）